

KITA きつね通信

<https://www.oji-hojinkai.or.jp/>



01
January
2023
No.065

HAPPY NEW YEAR

2023



新年
謹賀

謹んで新年の
ご挨拶を申し上げます



王子税務署長
中野 英吉

署長 挨拶

令和5年の年頭に当たり謹んでお祝いを申し上げます。

公益社団法人王子法人会の皆様方には、税務行政に対しまして格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

貴会におかれましては、「税を考える週間」における特別講演会の開催やイートラリーの実施など広く地域社会に貢献される活動を展開するとともに、「税に関する絵はがきコンクール」や親子租税教室「KITAX税金川柳」などの活動を通じて、次代を担う子供たちへの租税教育を行うことで税知識の普及と納税意識の高揚にも大きく貢献されております。

こうした熱意ある活動に対しまして、田村会長をはじめとする役員並びに会員の皆様に、改めて深く敬意を表する次第です。

本年の干支は、みずのとう「癸 卯」であります。みずのとう「癸 卯」の年は、「努力が花開き、実り始めること」とされ、これまで実直にしてきたことが報われ、一気に飛躍する年になるという意味があるそうです。

本年は、会員の皆様が重ねてこられた我慢と努力が、新たな成長の一步として未来を切り拓く年となることをご期待申し上げます。

新しい年が良い一年でありますよう、また、公益社団法人王子法人会の益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝とご事業のご繁栄を心から祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。



王子法人会長
田村 純郎

会長 挨拶

令和5年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

会員の皆さまには王子法人会の活動に、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて昨年は、長引くコロナ禍に加え、2月のロシアによるウクライナ侵攻による影響が世界経済に広がり、インフレ・物価高等の私たちの先行きに不安感を増幅させるニュースに終始しました。

こうしたなかで、FIFAワールドカップカタール2022における日本代表の活躍は大いに私たちを元気づけるものとなりました。Jリーグが発足して30年、日本代表の選手多くがフランス・ドイツ・スペイン等を本拠地とするチームで世界の選手と切磋琢磨してきた積み重ねが日本サッカーの歴史を変え、さらに日本代表チームにイノベーション(変革)が起きていることを目の当たりにしました。

私たちは、時代の転換点に立っています。この変化に対応するためには、良いチーム(組織)を作っていくことが必要です。森保監督のチームづくりは大いに参考になるのではないのでしょうか。

チームが共感する志や価値観が共有されているため、内発的動機がチーム全体にモチベートされている。自分たちらしいカルチャーをお互いに意識し、メンバーの創造性や信頼性が築かれている。チームのメンバーに主体性、相互信頼があることからルール、マニュアルは最低限に押さえられて、相互信頼に基づく自律的な判断に委ねられている。

法人会としてもこのような組織づくりを目指し、運営してまいります。

新しい年が良い一年となりますよう、皆さまのご健勝とご事業のご繁栄を心より祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。



北区長

花川 與惣太

「区民とともに」をより確なものにし、
地域活性化と愛着を深める施策に全力で
取り組んでまいります。



北都税務所長

川嶋 智尚

納税者の皆様の納得と信頼を得られるよう、
広報活動や納税者サービスの向上に
取り組んでまいります。



北区議会議長

名取 ひであき

にぎわいと活力にあふれたまちの現実に向け、
地域産業の活性化に全力で取り組んでまいります。



王子税務署副署長

佐藤 浩子

e-Tax、キャッシュレス納付の利用促進、インボイス
制度の円滑な導入にお力添えをお願いいたします。
会員の皆様のご健勝並びにご事業のご繁栄を
心から祈念申し上げます。



副会長

鈴木 康之

社会もコロナ感染症により変りつつある、
今まで以上に会員皆様、地区の交流を深めて
明るく前を向いて前進しましょう



副会長

田中 昌史

「温顔無敵」
不確実な時代に、確実に有益な事業を、
不透明な世の中に、透明な法人会運営を、
誇りある法人会を目指しましょう。



副会長

関根 正直

明けてましておめでとうございます
安全を配慮しつつ活発に活動できる事を
祈念します。



副会長

大貫 新一

新たな経済情勢や社会構造の変革が起ころうとも、時代の潮流を正しく掴めることができるように、『人間力』を磨いていきたいと思います。



副会長

酒井 克昌

いよいよ本年10月より、インボイス制度がスタートします。法人会としても、王子税務署と共に周知徹底して参りますので、よろしくお願い申し上げます。



副会長

阿部 容子

おめでとうございます
明るく明るく誇りと感謝をもって会員の皆様の一助となれます様精進して参ります。



副会長

矢口 哲也

「流汗悟道」
アフターコロナを見据え、より会員企業様に実践いただける事業をとの思いで本年も努力して参ります。



副会長

瀧澤 敏雄

経済・社会構造の変化により、先行き不透明なこの時代、それでも努力を惜しまず前を向いて、1歩1歩歩みを進めてまいりましょう。



副会長

山田 直久

「新しき酒は新しき革袋に盛れ」
法人会の広報活動を新しいステージに。心機一転で新たな取り組みに臨みます。



副会長

山本 宏子

新年を迎え会員皆様のご繁栄をお祈り申し上げます。
本年もよろしくお願い申し上げます。



令和4年度 納税表彰式 受彰者決まる

令和4年11月11日(金) 於:北とびあ 飛鳥ホール



受賞者とお祝いにつけつけた皆様

菊薫る佳き日に、北とびあ飛鳥ホールにおいて、王子税務署主催の納税表彰式が開催され、王子税務署中野署長より受彰者各位に厳粛のうちにも親しみをこめて賞状が授与されました。納税道義の昂揚や税務行政に多大な貢献をなされた方々の永年の功績が評価されて、名誉ある受彰となったものです。引き続き、北区税務団体協議会長表彰が行われ、田村税団協議会長より受彰者の皆様へ賞状が授与されました。受彰者の皆様へ心よりお祝い申し上げ、ここにご紹介いたします。

王子税務署長表彰状

阿部 容子 副会長
榎本 公裕 常任理事
橋本 修一 常任理事
清水 和広 常任理事

王子税務署長感謝状

古池 隆行 常任理事
中平 拓司 常任理事
神田 一樹 常任理事
森本 賢太 理事

北区税務団体協議会長表彰

大石 隆太郎 常任理事
石和 信人 理事
鈴木 啓之 理事
高橋 和彦 理事
民田 秀夫 理事

(順不同)

東京国税局長納税表彰



鈴木 康之 副会長

東京国税局主催の東京国税局長納税表彰式が11月8日(火)に三田共用会議所において開催され、当会副会長鈴木康之氏が東京国税局長納税表彰を受彰されました。ここにご紹介し、お祝い申し上げます。

税務功労者都税事務所長感謝状



斎藤 幸子 理事

北都税事務所主催の感謝状贈呈式が11月2日(水)に十条台区民センターにおいて開催され、当会理事斎藤幸子氏が税務功労者感謝状を受彰されました。ここにご紹介し、お祝い申し上げます。

日本の未来 待ち受ける本当の変化

社会学者
講師 古市 憲寿氏



講師の古市憲寿氏



会場風景

今年度の「税を考える週間 特別講演会」は、TVでも活躍されている気鋭の社会学者・古市憲寿氏をお招きして行われました。講演の題目は「日本の未来 待ち受ける本当の変化」。聴衆はもちろん、その内容は講演会を主催した私たち王子法人会にとっても示唆に富むものでした。

公益事業推進委員会の矢口哲也副会長による司会進行の下、田村純朗王子法人会会長による挨拶が行われ、いよいよ古市氏が登壇します。当日、私は会場の受付、講演会開始後は会場内の警備・誘導を担当したのですが、例年の講演会に比べて若い方が多い印象を受けました。そのためか、若者を意識した話題から講演はスタートします。

37歳の古市氏。自分は決して若くはないものの、年齢は“相対的”に評価されるため、TV番組で隣に座る司会者が自分よりも年長者だと若く見られると語り、会場の笑いを誘います。場が和んだところで「若者の幸福度が高い」という世論調査を紹介し、そのことは手放して喜べないと警鐘を鳴らします。その背景には「これ以上、幸福になれない」という諦観があるのではないかと指摘します。

こうした複雑な問題を“解きほぐす”ことが社会学の役割であると語る古市氏は、さまざまな事例を挙げて解説していきます。例えば税金に関する話題では、幼稚園入園前の3・4歳児に良質な教育を行うことが、自制心を養う上で重要という研究を紹介し、自制心は

子供の将来の年収、すなわち納税額にも影響を与えるため、税金を使って義務化してはどうかという考え方の提示です。しかし一方で、自制心と相対するものとして、好奇心があると指摘します。好奇心はクリエイティブな才能と直結するため、自制心が強すぎるとイノベーションを阻害することになる。そうすると、どちらを正解と断定することは難しくなります。



田村会長の挨拶

高齢化社会となった日本では、否応なしに世代交代が進むことになります。これが題目にもある「待ち受ける本当の変化」なのですが、そこでは多角的な見方が重要となる。私はそのように受け取りましたが、人によって異なる捉え方ができるお話だったと思います。

さて王子法人会会員の株式会社社エーオーアイ・市川さんによる花束贈呈の後、閉会を迎えることになったのですが、主催者側としては反省点が多かったと考えております。奇しくも古市氏は質疑応答で、とある有名観光地の入場方法を紹介していましたが、そうしたスマートな事例と比べると課題が浮き彫りになります。

例えば、今回の講演会は事前申し込みの時点で会場満席となっていたのですが、申し込みが必要だと知らなかった方が多く来場され、入場をお断りすることになりました。また、もっとスムーズな入場ができたのではないかと。乳幼児を抱えていた方や障害者に対するホスピタリティは満足できるものであったか。反省点は尽きません。しかしながらも、こうした問題点を認識できたこと自体はポジティブに捉えるべきで、これらの課題を克服することが、未来に待ち受ける変化を乗り切ることにつながるはずです。



司会の矢口担当副会長



花束贈呈

公益事業推進委員 渡邊 文重

法人会からの提言

意見広告

少子高齢化、人口減少 1,000兆円の国債。

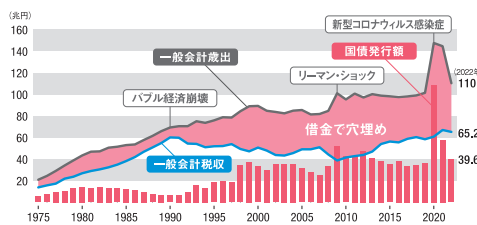
将来世代に先送りせず、財政の健全化を！

中小企業を中心として全国約75万社の会員企業で構成される「経営者の団体」「公益財団法人 全国法人会総連合（略称：全法連）」は、9月22日開催の理事会において「令和5年度税制改正に関する提言」を決議しました。コロナ禍は最悪期を脱し、我が国も「ウィズコロナ」と呼ばれる共生の段階に入ったとされます。しかし、業種によってはその後遺症で破綻に追い込まれる企業も多くあります。特に地域経済と雇用を担っている中小企業は経営基盤が弱いことから、我が国経済の土台が揺らがないよう税財政や金融面から実効性ある対策を求めています。また、我が国財政は先進国の中で突出して悪化していたところに100兆円近くともいわれる莫大なコロナ対策費が加わり、国債発行残高はついに1,000兆円の大台を突破しました。我が国は先進国で最速のスピードで少子高齢化が進み、かつ人口が減少するという極めて深刻な構造問題を抱えています。このため、少なくとも国債で賄ったコロナ対策費の負担について、将来世代に先送りせず現世代で解決するよう返済計画を策定することが急務です。その他、持続可能な社会保障制度の構築、国・地方を通じて徹底した行財政改革の推進等も求めています。今後、この提言に基づき、全法連は政府・政党に、各地の法人会からは、それぞれの自治体等に対して提言活動を行って参ります。

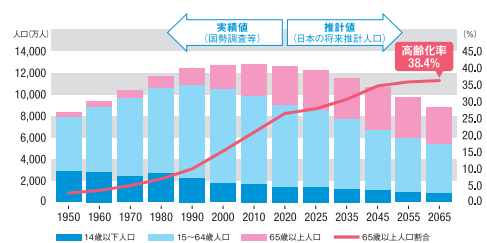


公益財団法人 全国法人会総連合
会長 小林 栄三
伊藤商事(株) 名誉理事

1. 一般会計収支、歳入総額及び国債発行額の推移



2. 高齢化の推移と将来推計



1. (注1) 令和3年度までは決算、令和4年度は補正予算による。(注2) 公債発行額は、平成2年度は清津地域における平均回債活動を実施する財源を調達するための臨時特別公債、平成6～8年度は消費税3%から5%への引上げに先行して行った減税による増収収入の減少を補うための減税特別公債、平成23年度は東日本大震災からの復興のために実施する臨時の財源を調達するための復興債、平成24年度及び25年度は基礎年金増徴費2分の1を実現する財源を調達するための年金増徴債を指している。
2. (出所) 棒グラフと実数の高齢化率については、2020年までは総務省「国勢調査」、2021年以降は総務省「人口推計」、2025年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(平成29年度推計)」の出生中位・死亡中位仮定による推計結果。
※グラフは政府公表資料から引用。

令和5年度税制改正に関する提言（概要）

Ⅰ 税・財政改革のあり方

1. 財政健全化に向けて

財政健全化は国家的課題であり、コロナ禍収束後には本格的な歳入・歳入の一体的改革に入れるよう準備を進めることが重要である。歳入では安易に税の自然増収を前提とすることなく、また歳出については聖域を設けずに分野別の具体的な削減・抑制の方策と工程表を明示し、着実に改革を実行する。

2. 社会保障制度に対する基本的考え方

社会保障給付費は公費と保険料で構成されており、財政のあり方と密接不可分の関係にある。現状の「中福祉・低負担」という不均衡を「中福祉・中負担」という正常な姿に改革するには、適正な負担を確保するとともに、給付を「重点化・効率化」により可能な限り抑制するしか方法はない。また、社会保障のあり方では「自助」「共助」「共助」の役割と範囲を改めて見直すほか、公平性の視点が重要である。

3. 行政改革の徹底

地方を含めた政府・議会が「まず隼より始めよ」の精神に基づき自ら身を削ることが重要であり、直ちに明確な期限と数値目標を定めて改革を断行する。

4. マイナンバー制度

マイナンバー制度は、すでに運用を開始しているが、未だ国民や事業者が正しく制度を理解しているとは言えない。コロナ禍の混乱が同カードを利用したデジタル対応をできなかった結果によるという点を踏まえ、政府は制度の意義の周知に努め、その定着に向け本腰を入れて取り組んでいく必要がある。

Ⅱ 経済活性化と中小企業対策

1. 中小企業の活性化に資する税制措置

中小企業は地域経済の担い手であるだけでなく、我が国経済の礎である。コロナ禍の影響が依然残っているだけでなく、エネルギーや原材料価格の上昇などが重なり、経営環境は一段と厳しさを増している。中には廃業に追い込まれる例も珍しくない。そうした中で求められるのは、健全な経営に取り組んでいる企業が、持てる能力を十分に発揮できるような税制の確立である。

- (1) 中小法人に適用される軽減税率の特例15%の本則化、適用所得金額の引上げ。
- (2) 「中小企業投資促進税制」、「少額減価償却資産の取得価額の損金算入の特例措置」の拡充、本則化、等。

2. 事業承継税制の拡充

我が国企業の大半を占める中小企業は、地域経済の活性化や雇用の確保などに大きく貢献している。中小企業が相続税の負担等によって事業が承継できなくなれば、経済社会の根幹が揺らぐことになる。平成30年度の税制改正では比較的大きな見直しが行われたが、さらなる抜本的な対応が必要である。

- (1) 事業用資産を一般資産と切り離した本格的な事業承継税制の創設
- (2) 相続税、贈与税の納税猶予制度の充実
- (3) 取引相場のない株式の評価の見直し

3. 消費税関係

消費税は社会保障の安定財源確保と財政健全化に欠かせないが、軽減税率制度は事業者の事務負担が大きいうえ、税制の簡素化、税務執行コストおよび徴収確保などの観点から問題が多い。このため、かねてから税率10%程度までは単一税率が望ましく、低所得者対策は「簡素な給付措置」の見直しで対応するの

が適当であることを指摘してきた。政府は、国民や事業者への影響、低所得者対策の効果等を検証し、問題があれば同制度の是非を含めて見直しが必要である。

- (1) 令和5年10月から導入される「インボイス制度」について、すでに「インボイス発行事業者」の登録申請がはじまっているものの、事業者のインボイス制度に対する理解が十分に深まっているとは言えない。さらに、新型コロナは小規模事業者等の事業継続に大きな困難をもたらした。これら事業者が事務負担増や取引から排除等の理由により休業に追い込まれることのないよう、当面は現行の「区分記載請求書等保存方式」の維持、または免税事業者からの仕入税額相当額の8割を控除できる経過措置を当面の間維持するなど、弾力的に対応すべきである。
- (2) インボイス制度を実施するのであれば、国は事業者に混乱が生じないよう制度の周知を徹底するとともに、事務負担が軽減するような環境整備が必要である。また、課税事業者が免税事業者と取引を行うに際し、取引価格の引下げや取引の停止などの不利益を与えないよう、実効性の高い対策をとるべきである。等

Ⅲ 地方のあり方

今般のコロナ禍は国と地方の役割分担の曖昧さだけでなく、自治体と診療所を含む医療機関の間での意思疎通不足を表面化させ、これによる混乱は現在も尾をひいている。コロナ禍はまた、東京一極集中のリスクも浮き彫りにし、テレワークの拡大等により地方への転出が増加する傾向も見られた。しかし、その規模は極めて小さく地方活性化の原動力にはなり得ない。やはり、地方自身がそれぞれの特色や強みをいかした活性化戦略を構築し、地域の民間の知恵と工夫により、新たな地域技術やビジネス手法を開発していくことが不可欠である。その際に最も重要なのは、地方が自立、自助の精神を理念とし、自らの責任で必要な安定財源の確保や行政改革を企画・立案し実行していくことである。

※ 提言書の全文は、全法連ホームページに掲載しておりますので、ご覧ください。

法人会とは

私たち法人会は、中小企業を中心として全国約75万社の会員企業を擁する団体です。41都道府県に440の単位法人会が組織され、創設以来70年にわたり、国の振替ともいえる「税」の分野を中心とした活動を全国的に展開し、申告納税制度の維持・発展に寄与してきました。近年は、我が国の将来を見据えた税の提言や各種研究開発の開催、地域社会貢献活動に加え、次代を担う児童への租税教育や税の啓発活動、さらには企業の税務コンプライアンス向上に資する取り組みにも力を入れています。なお、法人会青年部会では、社会保障給付の抑制と安定的な国の歳入確保に資するため「財政健全化のための健康経営プロジェクト」を展開し、①「健康経営」を柱にした企業の活力向上がもたらす税収の増加、②適切な医療利用による医療費の適正化に向けたアクションプランに取り組んでいます。

※「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

公益財団法人
全国法人会総連合

〒160-0002 東京都新宿区四谷坂町5-6 全法連会館

<http://www.zenkokuhojinkai.or.jp>

歴代最高枚数! 今年も素敵な作品が集まりました!



山村部会長

部会長 山村 富子

10月18日(火)第13回絵はがきコンクール最終審査会が行われました。審査会は王子税務署、北都税事務所、北区役所、北区教育委員会の皆様、アドバイザーとして森岡先生、大杉先生、本部より田村会長、関根副会長、女性部会役員総勢23名が出席致しました。

山村部会長の挨拶から始まり、田村会長、関根副会長、審査会の皆様、アドバイザーの先生のご紹介と皆様方よりご挨拶を頂きました。本年度の応募総数は1299枚となりました。



審査の目にも熱が入ります。

ご協力頂いた学校の先生方のお力添えに感謝申し上げます。この中から女性部会役員で事前審査を行い、380枚を選びました。

審査会では森岡先生ご指導の選考手順により、各々の審査員が付箋を持ち、素晴らしいと思う作品に付箋を付けました。どの作品も一生懸命描かれており、審査員の皆様もとても悩みながら真剣に選んでいました。

厳正なる審査の結果、王子税務署長賞から入選まで、計17作品が選ばれました。

この絵はがきコンクールが、子どもたちにとって税に興味を持つきっかけになればと思います。

最後に、ご協力頂きました各校の校長先生をはじめ、副校長先生、図工の先生、担任の先生方、本当にありがとうございました。



だんだんと作品が絞られていきます。



森岡先生より選考基準等の説明



大杉先生の挨拶

〈地元へ全力投球〉



東京シティ信用金庫

赤羽支店
東王子支店

北区志茂 2-33-14

TEL 3902-4371(代)

北区豊島 3-19-4

TEL 3912-3221(代)

第13回 税に関する絵はがきコンクール

審査発表

女性部会は、昭和51年9月に発足し、今年で46年になります。女性の立場から税に対する認識と理解を深めようと研修すると共に法人会活動の推進に協力することと地域活性化の為に頑張っております。平成22年度より租税教育活動の一環としてスタートしました「税に関する絵はがきコンクール」も13年目となりました。

児童数の減少、学校の統合も今後増えていますが4年生から6年生を対象に総応募数、1,299枚でした。

10月18日に厳正なる審査が行われ、優秀作品7点が選出され、11月11日に行われた納税表彰式にて無事各賞の表彰式が行われました。

校長先生はじめ学校関係者の皆様にはご協力頂きまして、改めて感謝申し上げます。



表彰式の会場で集合写真

北区长賞
後藤 ゆりさん
西ヶ原小学校6年王子税務署長賞
橋本 麻央さん
滝野川小学校6年北区教育委員会教育長賞
高橋 桜さん
柳田小学校4年東京都北都税事務所長賞
鵜飼 珠里さん
田端小学校5年王子法人会 女性部会長賞
吉田 天寧さん
浮間小学校5年王子法人会 会長賞
中村 陽和さん
柳田小学校4年王子彰友会 会長賞
吉田 早菜さん
滝野川小学校5年

入選作品

金田 菜々心さん
王子小学校4年菊池 愛優未さん
柳田小学校5年丸山 泰造さん
東十条小学校4年日暮 咲稀さん
神谷小学校4年船津 実良さん
浮間小学校6年多田 颯真さん
浮間小学校5年下垣 心音さん
浮間小学校4年平田 結花さん
西浮間小学校6年坪井 哲さん
滝野川小学校5年中村 直樹さん
滝野川もみじ小学校6年

今回応募いただいた表彰作品7点・入選作品10点を北とびあ区民プラザに12月6日から12月12日まで展示しました。今後も以下の会場・日程で展示致します。また展示作品は、表彰・入選作品と今年卒業する6年生が対象となります。ご了承下さい。

展示会場と日程

- 北とびあ区民プラザ：令和4年12月6日(火)～12月12日(月) 表彰・入選作品
- 王子カルチャーロード：令和5年 3月15日(水)～3月28日(火) 表彰・入選作品+6年生全作品
- 王子税務署：令和5年 4月上旬より掲示予定
(北区王子3-22-15) ※税務署は祝祭日お休みです。 表彰・入選作品+6年生全作品 (9:00～17:00迄)

優秀作品は、最後のページに掲載しています。

作品は王子法人会のウェブサイトでもご覧いただけます。 王子法人会 検索 <https://www.oji-hojinkai.or.jp/>

全国青年の集い沖縄大会

令和4年11月24日(木)25日(金)
於:沖縄アリーナ・コザ運動公園

今大会のスローガン 「ゆいまーる」

～未来をまもり、拓く～

部会員 木村 哲久

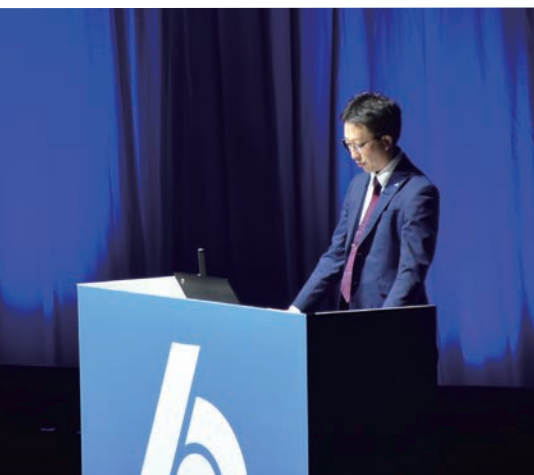
今年の全国青年の集い沖縄大会は3年ぶりの全会員参加可能なオープン大会となりました。

今大会では我々王子法人会青年部が全国440単位会の中から選ばれた12単位会のみで行われるプレゼンテーション発表会へ参加することもあり、現役12名OB4名という大応援団での参加となりました。

発表会では最優秀を目指し、各単位会とも熱のこもったプレゼン大会が繰り広げられました。王子は惜しくも最優秀を逃してしまいましたが、我々が行っている「KITAX(きたっくす)税金川柳コンテスト」の活動がプレゼンを通して全国の皆様に周知と理解を得られたと思います。

今大会のスローガン「ゆいまーる」とは沖縄の言葉で「助け合い」を意味する言葉であり、我々の運動における3本柱に通ずる素晴らしい言葉だと感じました。

次回開催は令和5年11月9日・10日山形にて開催です。現役・OBの皆様、ぜひ一緒に参加しましょう!



岩下副部会長プレゼン



沖縄アリーナ・コザ運動公園の素晴らしい会場



全国の会員を前に堂々とステージ



12単位会の皆様



プレゼン大会直前、緊張もピーク



お疲れ様でした!

地域密着・顧客支援を第一に

瀧野川信用金庫

たきしんホームページ <http://www.takishin.jp/>

(北区店舗)

本店	〒114-8571	北区田端新町 3-25-2	03-3893-6151	赤羽支店	〒115-0055	北区赤羽西 1-35-9	03-3900-7111
東十条支店	〒114-0001	北区東十条 5-5-10	03-3902-1191	浮間支店	〒115-0051	北区浮間 4-13-1	03-3967-6241
西ヶ原支店	〒114-0024	北区西ヶ原 2-45-12	03-3910-3911	田端支店	〒114-0014	北区田端 1-13-11	03-3828-6211

法人会アンケート調査システム

新規登録

にご協力ください！

法人会アンケート調査システムは、法人会会員の意見を集約するメールを活用したシステムです。

(令和4年3月末現在、登録数9,511名)

景況感や法人会活動についての意見等を調査し、今後の法人会事業の参考としています。

また、調査結果は全法連HPで公開するとともに、マスコミにも提供しパブリシティの向上に役立てています。

登録がまだお済でない方は、

この機会にぜひ登録ください！



アンケート調査システムの活用状況は？

景況感をはじめ法人会活動に対する意見収集など、2～3か月に1回のペースで調査をしています。最近では、多くの企業の意見を容易に収集できる有効なシステムとして、行政等の外部機関がこのシステムに注目するようになりました。外部機関や各地の法人会とタイアップした調査も実施しています。

どうして新規登録を増やす必要があるの？

アンケート結果の信頼性をさらに高められれば、マスコミに取り上げられる可能性も高まり、法人会の認知度向上に大いに役立つものと考えられます。

そのため新規登録を増やすとともに回答数のアップをめざしています。

また、登録数が増えれば県連や単位会で独自にアンケートを実施することも可能です。

外部機関や各地の法人会とタイアップして実施した主な調査



- 年末調整手続電子化に関するアンケート（国税庁・令和2年11月）
- 年末調整の方法等についてのアンケート（国税庁・令和4年1月）
- コロナ禍における企業経営への影響調査アンケート（東京法人会連合会・令和3年12月）
- 電子帳簿保存法に係るアンケート調査（埼玉県法人会連合会・令和4年1月）

法人会とは？

私たち法人会は、中小企業を中心として全国約75万社の会員企業を擁する団体です。41都道県に440の単位法人会が組織され、創設以来70年にわたり、税知識の普及、納税意識の高揚など、一貫して「税」を中心とした活動を展開し、国と地域の発展に貢献してまいりました。

詳しい登録方法はこちらをご覧ください

<http://www.zenkokuhojinkai.or.jp/q-sys/index.html>





五・七・五

コンテスト



きたつくす

税金川柳

ぜいぎんせんりゅう

親子租税教室きたつくす税金川柳

令和4年12月3日(土)
於:北とびあ 1601会議室

副部会長 渡邊 文重

ありがとう ただひたすらに ありがとう

小学生たちの応募作品に触発され、表彰式の挨拶にて川柳を読んだのですが……。

王子税務署長賞、東京都北都税事務所長賞、王子法人会長賞、王子法人会青年部会長賞に分散して行った表彰式、リハーサルを含めて5回も同じことを言いますと、裏方として表彰式を支えてくださった青年部会員からも冷笑が聞こえてくる始末。しかしながら、各賞に協賛いただきました王子税務署、東京都北都税事務所および青年部会ははじめとする王子法人会の皆さまには感謝の言葉しかありません。これが実行委員長としての偽らざる思いとなっております。

今回で3回目を迎える「きたつくす税金川柳」ですが、全国法人会総連合青年部会による「全国青年の集い」開催時期との兼ね合いから、例年より1ヵ月遅い12月3日、北とびあ16階の会議室で行われました。感染症対策として4回に分けて行われた表彰式は全て、岩下剛士副部会長が司会を担当。1回目は王子税務署長賞の表彰が行われ、中野英吉署長から全ての受賞者に賞状および副賞が渡されました。2回目は、東京都北都税事務所長賞の表彰。川嶋智



渡邊実行委員長の挨拶

尚所長は欠席となったため、本年度より入会の伊藤蔵人部会員に賞状の授与および川嶋所長からのメッセージを代読していただきました。3回目は王子法人会長賞。田村純朗会長から各受賞者への表彰が行われました。

4回目は、本年度より新設の王子法人会青年部会長賞。こちらは「写真も投稿」することが条件

だったため、川柳に合わせて投稿いただいた写真のパネル展示も行わせていただきました。展示したパネルは表彰式終了後に応募者へと渡されたのですが、皆さまには喜んでいただけたようです。新企画が好評だったこと、実行委員長として胸をなでおろした瞬間となります。入選者への表彰は3回目まで中平拓司部会長が行っていたのですが、4回目は中平部会長が各賞受賞への表彰、総評を行ったため、4回目の入選者表彰および閉会の挨拶は佐藤文将部会員にお願いいたしました。

「きたつくす税金川柳」の企画全体を通じては反省点も多かったのですが、まずは表彰式が無事に終了いたしましたこと、作品を応募いただいた皆さま、企画に協力いただいた皆さま、そして裏方として支えていただいた部会員の皆さまには深く感謝いたします。



中平部会長の挨拶



青年部で集合写真



テーマ

私たちの身の回りの「税」

応募資格：東京都北区内の小学校に通う小学生のお子様

入選作品発表



税務署長賞

便利だな 納税するのに キャッシュレス

滝野川もみじ小学校 5年 萩原 広翔

ぜい金で 来たく(北区)なるまち つくってこう!

滝野川もみじ小学校 3年 吉田 栞音

のうぜい!と 言って飲んでる スルいパパ

王子小学校 2年 長野 有稀

飛鳥山 見渡す街に 生きる税

柳田小学校 6年 齋藤 小葉津

税金って ぎもんに思う だい一步

滝野川第五小学校 2年 井上 彩羽

学校へ つづくこの道 税の道

王子小学校 3年 秋間 春南

法人会長賞

税金は みんなで集めた 貯金箱

西浮間小学校 4年 松原 嘉杜

おつかいを すればおぼえる 8の段

梅木小学校 2年 満田 真結

税金は この街みんなを 支えてる

袋小学校 6年 渡部 翔太



税務署長賞と入選の皆さん



北都税事務所長賞と入選の皆さん



法人会長賞と入選の皆さん

のうぜいは 未来のための ちよ金だね

滝野川もみじ小学校 3年 萩原 生翔

一番街 賑わう誰もが 納税者

赤羽台西小学校 4年 徳永 晃大

「ぜい金って どんなんなの?」 ママもしらない

堀船小学校 1年 坂東 亮太郎

税金は 巡り巡って 自分のため

西浮間小学校 5年 陳 柚希

ぜい金で みんなにえがお とどけよう

十条小学校 2年 藤原 汐李

消費税 私も立派な 納税者

王子第五小学校 2年 高瀬 莉穂奈

税金を たくさんはらえる 人になる!

王子第一小学校 3年 荘司 琉伯

税金で 住み良い北区に 帰宅する

西ヶ原小学校 6年 山本 凜

いやだけど はらわないのは もったいや

神谷小学校 4年 長峰 充紀

私もね たなやで買い物 納税者

星美学園小学校 5年 石山 星妃

きたつくす 教えてほしい インボイス

王子第二小学校 6年 市川 結菜

きたつくす せんりゆう考え 学ばぜい

神谷小学校 2年 日暮 徹

王子法人会 青年部長賞

便利だな 納税するのに キャッシュレス

滝野川もみじ小学校 5年 萩原 広翔

ぜい金で 来たく(北区)なるまち つくってこう!

滝野川もみじ小学校 3年 吉田 栞音

のうぜい!と 言って飲んでる スルいパパ

王子小学校 2年 長野 有稀



青年部長賞と入選の皆さん

君の税 みんなの笑顔の 種となる

神谷小学校 5年 砂原 広陸

義務ならば 学んでみよう 税のこと

東十条小学校 4年 丸山 泰造

じどうかん ぜい金あるから わりようだよ

滝野川第二小学校 2年 北川 千尋

きょういく ぼくにはなりたいたい ゆめがある

王子小学校 1年 金田 嵩平

消費税 ぼくも払える 身近な税

王子第二小学校 6年 澤田 拓武

飛鳥山 税の効果で お城みたい!

堀船小学校 4年 田辺 小雪

ご応募有り難うございました!

作品はホームページにも公開しています。

重要

王子税務署からのお知らせ

ふるさと納税(寄附金控除)
医療費控除 などの

還付申告はご自宅からe-Taxで！

自宅e-Taxがスタンダード



自宅e-Taxなら・・・

- ✓ 休日・夜間でも申告できるので、申告のためにわざわざ仕事を休む必要はありません
- ✓ 相談会場へ出向かず、**感染防止にもつながります**
- ✓ 申告から3週間程度で**還付金が受け取れます**
(相談会場で申告された場合の還付金受取は概ね6週間後です)

スマホで簡単申告



「確定申告書等作成コーナー」
へアクセス

作成コーナー



相談は、チャットボットや電話でできます！

◆ チャットボットでの相談



ご質問を入力いただければ、AIを活用した「**税務職員ふたば**」が为您解答します

◆ お電話での相談

e-Tax・作成コーナー
の使い方(操作方法等)

申告書作成に当たって
のご不明点等

e-Tax・作成コーナー
ヘルプデスク
0570-01-5901

所轄の税務署へ
お電話ください

電子納税証明書(PDF)がとても便利です!

お手持ちのパソコンからe-Taxを使って請求から受取まで簡単な操作でできますので、ぜひご利用ください!

①インターネットで請求(来署不要)



e-Taxを使って、自宅やオフィスのパソコンで納税証明書請求データを作成します。
「納税証明書の交付請求書(電子交付用)」から、PDFデータを選択し、画面表示に従い必要事項を入力し、送信してください。
※ 送信及びe-Taxのメッセージボックスの確認には、マイナンバーカードなどの電子証明書が必要です。
※ 納税証明書を作成後、e-Taxのメッセージボックスに発行準備が整った旨を通知します。

②PDFファイルで受取



e-Taxのメッセージボックスにスマートフォンやパソコンでアクセスし、インターネットバンキング等により手数料を納付した後、電子納税証明書(PDFファイル)をダウンロードします。

電子納税証明書(PDFファイル)は、何度でもお使いいただけます。

③自分で印刷



ダウンロードした電子納税証明書(PDF)ファイルは、自宅やオフィスのプリンターから印刷ができます。
また、コンビニエンスストアの印刷サービスを利用して印刷することもできます。
(印刷サービスの利用には別途料金がかかります。)

電子納税証明書(PDFファイル)は、何度でも印刷してお使いいただけます。

安全・便利・非対面 キャッシュレス納付のご案内

個人事業者の方

法人の方

申告所得税

消費税及び地方消費税(個人)

源泉所得税

法人税

消費税及び地方消費税(法人)

振替納税 (口座振替)



【利用可能税目】

申告所得税
消費税及び地方消費税(個人)

【納付方法】

振替日に預貯金口座から自動的に引落し

【開始手続】

振替依頼書の提出
※オンラインによる提出も可能

【オススメな方】

毎年確定申告を提出する 個人事業者

ダイレクト納付



【利用可能税目】

電子申告が可能な税目(源泉所得税、法人税、申告所得税、消費税及び地方消費税など)

【納付方法】

即時又は指定した期日に電子納税を行う

【開始手続】

e-Taxの開始届出書及びダイレクト納付利用届出書の提出

☒ 電子証明書は不要 ☒ ネットバンク契約不要

☒ 複数の金融機関口座を利用可能

【オススメな方】

毎月源泉所得税を納税している方
毎月消費税の中間納付をしている方

東京都北都税事務所からのお知らせ

～23区内に償却資産をお持ちの方へ～

1月は固定資産税(償却資産)の申告月です(23区内)



償却資産とは	会社や個人で、工場や商店などを経営している方が、事業のために用いることができる構築物、機械、器具、備品等
申告が必要な方	令和5年1月1日現在、償却資産を所有している方
申告先	償却資産が所在する区にある都税事務所の償却資産班
申告期限	令和5年1月31日(火)

- ◆詳しくは、資産が所在する区にある都税事務所の償却資産班までお問い合わせください。
- ◆また、主税局ホームページにも詳しい内容を掲載していますので、ぜひご利用ください。申告の手引きや各様式のダウンロード、Q&Aや軽減制度に係る解説をご覧ください。



東京都主税局 償却資産 [検索](#)

償却資産の申告には、電子申告(eLTAX:エルタックス)もご利用できます

エルタックス
eLTAX

ホームページ <https://www.eltax.lta.go.jp/>

エルタックス

[検索](#)



ハローワーク
からの
お知らせ

事業主の皆さまへ

人材開発支援助成金(人への投資促進コース) 労働者の知識・技能の向上にご活用ください



人への投資を強化するため、現在政府では、3年間で4,000億円規模のパッケージを創設し、民間ニーズを反映しつつ、取り組んで行くこととしています。
人材開発支援助成金についても、国民の皆様からの提案等をもとに、令和4～6年度の期間限定助成として「人への投資促進コース」を創設しました。
「人への投資促進コース」には、以下の5つのメニューがあります。

定額制訓練

サブスクリプション型の研修サービスによる訓練の実施

高度デジタル人材訓練 ／成長分野等人材訓練

高度デジタル人材等の育成のための訓練の実施

情報技術分野認定実習 併用職業訓練

IT分野未経験者の即戦力化のための訓練の実施

自発的職業能力 開発訓練

労働者が自発的に受講した訓練費用を負担

長期教育訓練 休暇等制度

働きながら訓練を受講するための休暇制度等を導入

問い合わせ先

東京労働局
助成金事務センター

☎03-5332-6925

人材開発支援助成金 人への投資促進コース [検索](#)

第38回 法人会全国大会 千葉大会

令和4年10月13日(木) 於: 幕張メッセ

これからも 全国の“仲間”と共に

本年度は千葉県法人会連合会のご協力により、千葉県千葉市での開催となりました。

第1部では、『女性がテレビで働くということ』をテーマに、ニュースキャスターであり、ジャーナリストでもある安藤優子氏を講師に迎え、記念講演が行われました。

第2部式典では、税制改正提言の報告および租税教育活動の事例発表を行った他、第3部の懇親会では、全国から集まった各法人会の皆様とお会いし、親交を深めることができました。



開会の辞 花島千葉県連会長



主催者挨拶 小林会長



参加者で集合写真

OH活動レポート

20地区・21地区 研修会

令和4年10月29日(土) 於: 秩父・長瀬

参加者は大人38名、小学生2名の40名

「秩父・長瀬の自然に触れて活力を」をテーマにはとバス1台貸切の日帰りツアーを実施いたしました。

快晴 秋晴れ、ぶっぎりの大青空、とにかく素晴らしい天気恵まれました。先ずは、1 艘20人、2艘で、長瀬ライン下り、川の両岸は奇岩ばかり、紅葉には少し早かったのですが、十分ライン下りを楽しめました。昼食は完全予約制の有隣倶楽部。全て手作りのおもてなし料理、特にアユの塩焼きは絶品でした。最後は小松沢レジャー農園で、シャインマスカット狩り、とても美味しくて腹一杯食べました。大自然の恵みをいっぱいいただいて明日からの仕事に活力をいただいて帰路につきました。

今回他地区の皆様にも応援参加いただき有難うございました。



第14地区 研修会

令和4年11月12日(土) 於: ホテルニューオータニ

コロナの為、中止されていた行事も、少しずつ回復されている中、14地区ではテーブルマナーを兼ねた食事会を11月12日(土)18時半からホテルニューオータニ40階のレストラン、【ベッラヴィスタ】にて、16名ご参加頂き行うことができました。

少し暖かさを感じる日で、駅を下りると、道の両側にはイルミネーションが光り輝く通りを進みました。入口に着くと宝石をちりばめたような一際きれいなクリスマスツリーが両側にキラキラと輝き、招かれているような気分で4階

に着きました。レストランに入ると、夜景も素晴らしく美味しい食事に華を添えていただき、話もはずみました。

テーブルマナー及び良い食事会となりました。



第8地区 健康セミナー

令和4年11月17日(木) 於: 南国酒家原宿本店

第8地区好例の「健康セミナー」を約4年ぶりに開催しました。

南国酒家原宿本店にて、蒲谷漢方研究所所長の魯紅梅氏をお招きし、今関心が寄せられている「免疫力向上」についてご講義いただきました。

受講後は、美味しい中華で一足早い忘年会を楽しみました。



INFORMATION board

新春講演会のご案内

『徳川将軍15代 ～天下泰平を紡いだリーダーシップのヒミツ～』

講 師／古風でPOPなお江戸系アイドル!! “お江戸ル” 堀口 茉純 氏

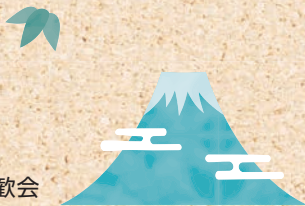
日 時／令和5年1月17日(火) 午後4時00分～

会 場／北とびあ 北区王子1-11-1 16階 ペガサスホール



1月

- 10(火) 第10回青年部会
- 12(木) 第6回総務委員会
- 17(火) 新春講演会
- 19(木) 第8地区役員会
- 19(木) 役員指名委員会
- 20(金) 女性部会常任幹事会
- 23(月) 青年部会新年賀詞交歓会
- 24(火) 新設法人説明会・インボイス制度説明会
- 25(水) 新設法人説明会・インボイス制度説明会
- 26(木) 新設法人説明会・インボイス制度説明会
- 26(木) 第8地区新年会
- 26(木) 第17地区新年会



2月

- 3(金) 女性部会 新年賀詞交歓会
- 5(日) 第4地区会員研修会
- 7(火) 第1地区インボイス講習会
- 10(金)～12(日) 青年部会第3回健康経営プロジェクト
- 14(火) 第11回青年部会
- 16(木) 異業種交流ボーリング大会
- 17(金) 第5回インボイス制度講習会
- 21(火) 第7回総務委員会
- 22(水) 決算法人説明会・インボイス制度説明会
- 27(月) 女性・青年部会 合同講演会



王子法人会ホームページアドレス <https://www.oji-hojinkai.or.jp/>

編集後記

新年明けましておめでとうございます

近年、新型コロナウイルスのために行事が軒並み中止になっておりました。
残念ながら昨年も女性部会の盆踊りは全て中止となりましたが、
「税に関する絵はがきコンクール」は例年に増して盛況でございました。
少しずつではありますが、各部会が主催する行事も開催することが
できるようになりました。
もう、共存するしかありません！

笑顔でいると脳は幸せだと勘違いするそうです。
“笑う門には福来る” 笑顔で幸せな年にしましょう!!

広報委員 菱沼 広美



読者投稿大歓迎

テーマは自由です。
採用された方には
もれなくクオカードを贈呈。

スマホでキツネ通信

右記のQRコードよりアクセスして
キツネ通信をお読みいただけます。



<https://www.oji-hojinkai.or.jp/kitakitsune/>

Androidの場合はAndroidマーケットから
PDF読取り用アプリをダウンロードして下
さい。(Adobe Reader 等)

第13回

税に関する絵はがきコンクール

優秀作品

優秀作品に選ばれた7作品を紹介いたします。受賞されたみなさん、おめでとうございます。



王子税務署長賞

橋本 麻央さん

滝野川
小学校6年



北区長賞

後藤 ゆりさん

西ヶ原
小学校6年



東京都北都税事務所長賞

鵜飼 珠里さん

田端
小学校5年



北区教育委員会 教育長賞

高橋 桜さん

柳田
小学校4年



王子彰友会 会長賞

吉田 早菜さん

滝野川
小学校5年



王子法人会 会長賞

中村 陽和さん

柳田
小学校4年



王子法人会 女性部会長賞

吉田 天寧さん

浮間
小学校5年

作品は王子法人会のウェブサイトでもご覧いただけます。

王子法人会

検索

<https://www.oji-hojinkai.or.jp/>

入選作品は、7ページに掲載しています。

笑顔に溢れた一年になりますように

迎春
2023

城北信用金庫

第34回

きたくなるまち 区民寄席

豪華絢爛、春の恒例寄席!



立川談春



マギー司郎



桂文治



柳家わさび

観客を江戸の世へ誘う名手 立川談春!

とぼけた味わいでお馴染みのマギー司郎に、
明朗快活な語り口が持ち味の桂文治、
古典と創作の二刀流 柳家わさびも登場!



柳家吉緑

2023.4.9日

開演 14:00 (開場 13:30)

北とぴあ・さくらホール

(JR京浜東北線・東京メトロ南北線「王子駅」徒歩2分)

チケット発売日
2023 1.19 木

出演 立川談春、マギー司郎、桂文治、柳家わさび、

柳家吉緑(第33回北とぴあ若手落語家競演会大賞受賞者)

全席指定 一般 全席指定 1階席 3,800円 2階席 2,800円
U-25 全席指定 1階席 1,900円 2階席 1,400円

※U-25は25歳以下限定。入場時に生年月日がわかるもの(保険証、学生証など)をご提示ください。

プレイガイド

○ほくとぴあチケットオンライン <https://p-ticket.jp/kitabunka>

○北とぴあ1階チケット売場(窓口のみ10:00~20:00)

○チケットぴあ(Pコード:516-377) インターネット <https://pia.jp>

※セブンイレブンでも直接お買い求めいただけます。

○カンフェティチケットセンター インターネット <https://www.confetti-web.com>

電話予約0120-240-540(平日10:00~18:00)

※未就学児のご入場はご遠慮ください。※車椅子席をご希望の方は下記お問い合わせ先にてご予約ください(数に限りがあります)。

共催 東京都北区

主催・お問い合わせ 公益財団法人 北区文化振興財団 03-5390-1221
(平日9:00~17:00)

Present

ご招待 1組2名(2階席)

ご希望の方は、官製はがき又はFAX・メールにて
希望のプレゼント名、住所、氏名、会社名、年齢、
ご意見ご感想を記入してお申し込みください。
発送をもって発表にかえさせていただきます。

お申し込み

FAX:03-5390-1115

e-mail:info@oji-hojinkai.or.jp

〒114-0002 北区王子1-11-1北とぴあ12F

公益社団法人王子法人会

—プレゼント名—

- 住 所
- 氏 名
- 年 齢
- 性 別
- 会社名
- TEL
- KITAきつね通信に
関するご意見、ご感想